

第3回 日中グリーンコンポ交流セミナー  
(Third Japan-China Joint Seminar on Green Composites)

出張報告書

作成日：2009/11/9

文責：構造工学研究室

2009年度大学院1回生

付 暁しん

学会詳細

学会名：Third Japan-China Joint Seminar on Green Composites

開催時期：7th-9th October 2009

開催場所：Donghua University, Shanghai, China

研究題目：Effect of needle punching and PVA treatment on mechanical properties of stampable sheet processed with bamboo fiber mat

発表者：Xiaochen Fu

連名者：Kazuya Okubo, Toru Fujii

発表形式：Oral (Presentation: 15 minutes, Discussion: 5 minutes)

私は2009年10月7日～9日に中国上海で開催された第3回日中グリーンコンポ交流セミナーに参加しました。日中両国の大学の教授及び学生の方々の研究発表を聴講すると共に、私自身も車の内装に応用できる竹繊維強化スタンパブルマットの機械特性に及ぼすニードルパンチ及びPVA処理の効果に関する研究を発表させていただきました。

私は日中交流セミナーであるので、日本語と中国語を使用して発表しました。口頭発表後の質疑では、私が注目した竹繊維強化スタンパブルマットの力学特性ではなく、車の内装材として、安全面（燃焼特性など）についての質問を受けました。その場にいた先生方から様々なアドバイスを聞き、今後自分の研究に対して、貴重な意見をいただきました。

他の発表者の研究内容を聴講し、グリーンコンポジットを始めとする天然繊維や生分解性樹脂を用いたバイオマスによる材料開発、応用に関する研究、技術の進展について学びました。さらに、研究開発、応用を進展させるための討論、情報交換を行いました。

また、学会終了後は上海と杭州を観光しました。

最後になりましたが、このような経験を与えて頂いた同志社大学をはじめ、藤井先生、大窪先生及び研究室関係者の皆様に深く感謝致します。

以下、写真に続く



JCOM 合同研究会 北條先生



JCOM 合同研究会 合田先生



東華大学キャンパス内 大窪先生と



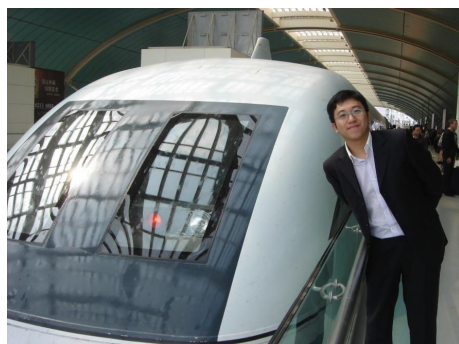
発表の様子



杭州西湖



杭州のお寺



上海のリニア（時速 400km/h 以上）



上海の高層ビル（アジア最高）